

【子ども・子育て支援事業計画の実績一覧表】

資料1

具体的施策 の事業名	概要等	R1年度事業実績	R1年度決算額 (単位千円)	主管課
特定事業主行動計画	職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう、職員のニーズに即して策定する行動計画を着実に推進し実施する。	育児休業 : 5人 子の看護(特休) : 6人 特休取得人数平均 : 2.47日 有休休暇1日あたり : 10.17日 有給休暇取得率 : 26.7%	0	総務課 人事秘書室
交通環境整備	通園・通学路等の事故防止のため、カーブミラー及び看板等の整備を推進する。	自治会要望を受け現地調査を実施し、通行上危険性の高い箇所(11箇所)に新規設置した。	645	総務課
保育園児交通安全教室	各保育園において、交通指導員による交通安全教室を実施する。(はなぞの北幼稚園を含む)	市内保育園において、園児を対象に交通安全教室を21回実施した。	137	
小学生交通安全教室	各小学校において、交通指導員による交通安全教室を実施する。	市内小学校において、児童を対象に交通安全教室を12回実施した。	18	
防犯灯設置事業	一般公道とみなされる道路で、防犯上危険と認められる箇所へ、自治会からの要望に基づき防犯灯を設置する。	自治会要望を受け現地調査を実施し、必要性の高い箇所に18基新規設置した。	416	
男女共同参画プラン	市男女共同参画プランに基づき、男女共同参画社会の形成に向けて総合的に取り組む。	・第3次山県市男女共同参画プランの進捗管理 ・男女共同参画PJ会議1回開催、男女共同参画推進審議会及び女性活躍推進協議会2回開催 ・山県市さくらカンパニー認定制度普及促進事業の実施	5,056	企画財政課
乳幼児医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、小学校就学前までの医療費(外来・入院)を無料化とする。	受診者数 : 1,065人 受診件数 : 18,731件 ・入院 : 164件 ・外来 : 18,567件 (延べ人数・件数)	32,692	市民環境課
子ども医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、小学校1年生から中学校3年生までの医療費(外来・入院)を無料化とする。	受診者数 : 1,764人 受診件数 : 22,660件 ・入院 : 74件 ・外来 : 22,586件 (延べ人数・件数)	56,711	
高校生医療費助成	高校生等の保護者に医療費(外院・入院)の自己負担相当分を「山県まちづくり振興券」で助成する。	受診者数 : 466人 (延べ人数・件数)	7,690	
母子家庭等医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、18歳に達した日以降の最初の3月31日までにある児童を監護し、また養育している母と当該児童及び父母のいない当該児童の医療費(外来・入院)を助成する。 (※所得制限あり)	受診者数 : 299人 受診件数 : 4,327件 ・入院 : 16件 ・外来 : 4,311件 (延べ人数・件数)	13,007	
父子家庭医療費助成	保護者の医療費負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりのために、18歳に達した日以降の最初の3月31日までにある児童を監護し、また養育している父と当該児童の医療費(外来・入院)を助成する。 (※所得制限あり)	受診者数 : 20人 受診件数 : 223件 ・入院 : 3件 ・外来 : 220件 (延べ人数・件数)	591	
特別児童扶養手当	精神または身体に障害のある満20歳未満の児童の福祉増進を図ることを目的に支給する。 (※所得制限あり)	実受給者数 36人	85(事務費のみ)	福祉課
障害児福祉手当	常時介護を要する在宅の障がい児に対して支給する。(※所得制限あり)	実受給者数 14人	2,348	
障がい児・者居宅介護(ホームヘルプ)	居宅において介護、家事等生活全般にわたる援助を行う。	延件数 294人	17,802	
児童発達支援	通所により障がい児の日常生活動作や集団生活への適応等に関する指導及び訓練を行う。	延件数 445人	8,913	
放課後等デイサービス	授業終了後又は休業日に、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行う。	延件数 827人	58,668	

障がい児・者短期入所 (ショートステイ)	保護者の病気その他の理由により障害者支援施設等に短期間入所し、必要な支援を行う。	延件数 205人	9,729	
障がい児・者地域生活支援事業	日中一時支援・移動支援等	日中一時支援 利用件数 605件 移動支援 利用件数 111件	日中一時支援 2,836 移動支援 957	
ことばの相談室	幼児から小学生までの健常児・障がい児を対象に、ことばの発達上の問題や障がい特性の問題について、個々の発達の状態に応じた支援を行う。 (相談・指導・訓練)	契約児(年間71人) 児童発達支援 48人 放課後等デイサービス 23人  来所相談 34件 電話相談 随時有 個別相談 随時実施 個別療育指導・小集団 療育指導・親子療育指 導・音楽療法等実施	5,073	福祉課 (ピッコロ療 育センター)
家庭児童相談	家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、子どもと家庭に関するさまざまな問題、子どものしつけ、養育、発達に関すること、学校生活、非行、家庭環境などについて専門の相談員が相談に応じる。(家庭相談員)	児童家庭相談員2名設置	1,848千円	
広報活動	広報紙により子ども子育て支援等に関わる事業の周知を行い、啓発に努める。	毎月、広報に子育て予定表を掲載	—	
障がい児保育事業	障がい児の入園受入をし、障がいの程度により加配保育士を配置する。	保育士2人を配置	—	
保育園の食育体験活動	幼児期からの食教育、体験の充実を図り”食”を通して礼儀・感謝・命・食農等を学ぶことを目的に、食育推進サポーターにより、保育園カリキュラムに取り入れ、食教育を実施する。 食支援に関わる食育推進サポーターの資質向上を図る。	会員数 18名 定例会 10回 参加延べ人数 156人 年長児数 147名 活動延べ人数61名 年中児数 128名 活動延べ人数37名 全園児食育 554名 活動延べ人数28名	143	
出産祝金	次代を担う子の出産を奨励し、新生児の出産に対し第1子、第2子は1人10万円分、第3子以降は1人20万円分の山県まちづくり振興券を支給する。	交付決定 第1子及び第2子 83人 第3子以降 27人	13,700	子育て支援課
児童手当	中学校終了前の児童を養育している方に手当を支給することにより、子育て家庭の生活の安定と促進を図る。 (※所得制限あり)	児童件数(延べ) 3歳未満 4,387人 3歳以上小学校修了前 第1子、第2子 15,686人 第3子以降 3,306人 小学校修了後中学校修了前 7,222人 特例給付 1,392人	352,435	
ひとり親家庭相談	関係機関と連携しながら、子育てや生活・就労など、さまざまな分野の総合窓口として相談に応じる。(母子自立支援員)	母子寡婦福祉資金貸付 相談3件	—	
児童扶養手当	父母の離婚や父の死亡などにより、父と生計をともにしていない児童(父親が一定の障がいの状態にある家庭を含む)が育成される家庭の生活の安定と自立の促進を図る。(※所得制限あり)	受給者延べ 1,821人	78,011	
母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業	母子家庭の母及び父子家庭の父の主体的な取り組みを支援し、就労による自立の促進を図るため、母子家庭自立支援教育訓練給付金給付金を支給する。	申請なし	0	

高等技能訓練促進費等事業	母子家庭の母及び父子家庭の父が、就職に有利な国家試験取得と経済自立のために2年以上養成機関で修学される場合、一定の期間について訓練促進費を支給する。	申請無し		0	
母子寡婦福祉資金貸付	母子家庭及び父子家庭や寡婦の自立の援助と児童の福祉を推進するために、無利子または低利子で資金の貸付の受付事務を行う。	申請無し		—	
施設入所児童ホームステイ事業 (ボランティア里親事業)	養護施設入所児童が夏休み中の3日間をボランティアの家庭で過ごし家庭の温かい雰囲気の中で生活してもらう。	1件			
二次および三次予防接種	定期的予防接種が特別な疾患等で接種できない場合、医療体制が充実した医療機関で接種する。	二次6人 三次0人		57	
口腔保健推進協議会	口腔保健思想の普及、歯科疾患の予防のため、関係機関と連携を取りながら、総合的かつ効果的な歯科保健事業を推進する。	8020達成者表彰42人 成人式歯科健診104人 歯科保健計画の検討		220	子育て支援課
異世代交流会	老人クラブの各種の行事や「いこいの広場」の事業を通じて異世代間の交流会を行う。	「いこいの広場」、 「公民館事業」、「デイサービス」等で各保育園児と38回交流 延べ交流園児数736人		0	
結婚支援事業	市マリッジサポートセンターにおいて、結婚相談を行う。	延べ相談件数 207件 お見合い件数 48件 成婚組数 8組		1,656	
子育てネットワーク	子育てに関する多様なニーズに見合う支援活動を展開するために、支援方法の協議及び関係機関との情報交換等を実施します。	子育て支援ネットワーク協議会・実務者会 6回開催	高富児童館指定管理事業により実施		
乳幼児教室	子育て中の母親の育児不安やストレスを軽減するため、各地域の公民館で教室を開催する。 親子あそびや子育てについて学習する。 ・ベビママ (3~8か月くらいの子どもと保護者) ・ミルキー (9か月~1歳くらいの子どもと保護者) ・すくすく (高富地域の1歳児と保護者) ・のびっこ (高富地域の2,3歳児と保護者) ・小鳩会 (伊自良地域の1~3歳児と保護者) ・つくしんぼ (美山地域の1~3歳児と保護者)	ベビママ 18回 ミルキー 16回 すくすく 11回 のびっこ 10回 小鳩会 10回 つくしんぼ 9回 合同会 6回 参加者数 1937人	高富児童館指定管理事業により実施		
託児ボランティア育成 (ミルキーママボランティア)	子育て支援事業や乳幼児健診等における託児を充実するため、託児ボランティアの育成をするとともに資質向上も図る。	研修会兼交流会5回開催 49名参加	高富児童館指定管理事業により実施		子育て支援課 (子育て支援センター)
託児派遣 (ミルキーママボランティア)	母親が子育てに関わる研修や活動を行う時に子どもの託児を引き受け手の組織づくり	延べ303人派遣	高富児童館指定管理事業により実施		
子育て支援センター	育児の悩みや不安などに関する相談・支援及び研修を実施し、安心して子どもを産み健やかに育てることができる環境づくりの事業を推進する。	利用者支援事業 125件 地域子育て支援拠点事業利用者数 10,725人	高富児童館指定管理事業により実施		
児童館事業	2つの児童厚生施設で未就学児を対象とした幼児行事、1・2歳児を対象に幼児サークルを開催。小学生対象の学童行事を開催。	(高富児童館) 開館日数、来館者数20,875人、学童行事19回289人	高富児童館指定管理事業により実施		
健康山県21	市民の健康増進を目的とし、市民と協働で健康づくりを推進する。(健康管理、食生活・運動、歯と口腔、心の健康(自殺対策)を含む。)	健康山県21推進委員会1回 元気はつらつ応援団5回 健康イベント(健康介護フェスタ)332人 健やか会の会5回167人 こころの体温計8150人 健康ポイント事業38人		2,807	健康介護課
学校給食地産地消推進事業	地産地消に基づいた少年期からの食農教育を推進し、児童・生徒が「食」を選択する力を習得する。	安心、安全な地元農産物・県産農産物及びクリーン米を取り入れ地産地消を推進した。		764	農林畜産課

雇用の確保	企業誘致にあわせ、市内での雇用機会の拡大を図る。また関係機関との連携により雇用に関する相談・情報の充実を図る。	企業立地奨励金等の交付により雇用機会の拡大に努め、国からの制度情報は広報紙や市HPにより周知した。また、岐阜労働局から雇用情報を縦覧し、相談情報の周知に努めた。	2,158	まちづくり 企業支援課
労働環境	各種法制度の普及・定着に取り組むほか、子育てに対する理解や協力の促進を図るとともに、子育てしやすい就業形態の導入に向け、企業に対する啓発・働きかけを行う。	岐阜労働局などから発信された情報を広報紙に掲載し周知した。	0	
市営住宅への入居 (母子世帯)	20歳未満の子を扶養している母子世帯について入居を優先的に取り扱う。	対象者の応募なし。	0	建設課
市営住宅への入居 (多子世帯)	18歳未満の児童が3人以上いる世帯について入居を優先的に取り扱う。	対象者の応募なし。	0	
幼年消防クラブ事業	火に対する正しいしつけを体得させ、火遊びの防止をすすめる。また集団活動を通じて健全な育成を図る。	保育園児を対象に、防災に関する映画会を3回実施 参加者220名	—	
少年消防クラブ事業	火災を予防する方法や火についての問題点を身近な生活の中に見出し、社会科、理科等の学習につなげる。	火災予防に関するポスター作品を募集 市内小中学生から61作品応募 県進達1点、市内入選5点 火災予防期間中、入選作品を市図書館に展示	27	総務課
教育相談員による相談	問題を抱え相談が必要な児童生徒の相談活動を実施する。また、教室へ行けない児童生徒への援助もする。	教育センターに1名、高富中学校に2名、美山中学校に1名配置	9,402	
生活相談員による児童生徒への指導援助	不登校の児童生徒または生徒指導上、集団での生活に適応できない児童生徒を適切に指導援助する。	教育センターに4名配置	2,970	
学校施設の保全及び長寿命化	学校施設については、対症的な事後保全から、計画的な予防保全への変換を図り、計画的に施設の改修・修繕を行い、施設の長寿命化を図る。	小学校各種工事及び長寿命化工事、中学校各種工事を実施	68,505	
学校ICT整備	「公正に個別最適化された学び」を実現していくための小中学校におけるICT環境整備を推進する。 ・大型掲示装置 ・指導用デジタル教科書 ・学習者用コンピューター	タブレットPC、電子黒板、デジタル教科書、無線LAN機器、パソコン教室サーバーを整備	35,329	学校教育課
科学作品相談コーナー	夏休みの科学作品づくりに対して、その進め方や作品内容の質問に答えたりアドバイスをを行ったりする。	活動なし	0	
不審者出現時における学校支援ボランティアの活用	年度当初、保護者等から「学校支援ボランティア」の登録を行い、登下校時において不審者が出現した場合、学校支援ボランティアによる巡回を行うことで、児童生徒の安全を確保すると同時に、事故の未然防止に努める。	活動なし	0	
人権同和教育における教職員の指導力向上に関する事業	市内小中学校の教職員を対象に研修会等を実施することで、人権教育における指導力向上に努める。	人権教育推進委員会2回 人権講演会8月23日	147	
山県市教育委員会指定研修校・研究指定校事業	市内の12小・中学校の中から毎年2～3校を指定し、山県市の学校教育の方針と重点の具現に資する。	富岡小、いわ桜小の2校が公表会を実施	70	
専門的な知識・技能を有する外部講師の活用	教科・総合的な学習の時間等において、学習内容にかかわる専門的な知識・技能を有する講師を学校外から招聘し、より教育内容(活動)の充実を図る。	全ての小中学校で実施	276	
学力向上・基礎学力確保等に係る非常勤講師の配置	学習支援員による、特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する指導・援助を行う。	学習支援員を小中学校に17名配置	40,174	学校教育課
要保護及準要保護児童生徒援助費補助金及び特殊教育就学奨励費補助金交付事業	経済的理由によって、就学困難と認められる児童・生徒又は、特殊学級に就学する児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、必要な援助を行うことにより義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。	就学援助費 157人 ・要保護 0人 ・準要保護 157人 (小学校 106人) (中学校 51人) 就学奨励費 29人 (小学校 24人) (中学校 5人)	就学援助費 13,480 (小学校 7,522) (中学校 5,958) 就学奨励費 976 (小学校 844) (中学校 132)	

家庭教育支援 (幼稚園・保育園・小学校・中学校)	各幼稚園・保育園・小学校・中学校において、保護者が企画運営し、家庭の教育力向上のための講座・親子体験活動を実施する。	7保育園、9小学校、3中学校において、家庭の教育力向上のため、保護者が企画運営する講座、講演会、親子体験活動を実施した。 保育園平均3回、小中学校平均7.2回実施	370	
総合型地域スポーツクラブ活動支援	幼年期から高齢者までスポーツの楽しさを伝え、スポーツによる新しい生活環境づくりを提案する。	いつでもどこでも誰とでも気軽にスポーツ活動に参加でき生涯スポーツの振興、心と体の健康づくりに努めた。 たかのみスポーツクラブ(21種目教室:626回実施、受講者5,345名)ほかスポーツ広場等実施	4,500	
スポーツ少年団活動支援	青少年のスポーツ活動を生涯スポーツの起点としてとらえ、スポーツ好きでスポーツに親しむ青少年を育成する。	スポーツとの楽しい出会いを演出し、体を動かす爽快感と体で表現する楽しさを創出することに努めた。 合同入団式・運動適性テスト:団員205名・育成者127名	—	生涯学習課
子ども110番の家	警察署及び小中学校、青少年育成会、子ども会と連携をとり、子ども110番の家の整備と連絡調整を図る。	警察署、山県市青少年育成市民会議、校区青少年育成市民会議が連携をとり、子ども110番の家の整備と連絡調整を図った。	—	
社会人権教育	子どもを含めた人権問題の解消のために、市民の人権感覚を豊かにするための研修や大会を実施する。	市民等対象の人権に関する講演会や子ども習字教室を実施。 人権講演会:8/23実施。来場者約350名。 隣保館習字教室:年間33回開催、高小児童32名参加。	578	
読み聞かせ	読み聞かせ教室(図書館・図書室)、簡単な工作活動(図書室)を実施する。 拠点:山県市図書館、子どもげんきはうす	市図書館を拠点に、読み聞かせボランティアによる読み聞かせを63回、子育て支援教室を4回実施した。	109	生涯学習課 山県市図書館
やまがた子ども文化クラブ	小中学生の放課後及び休日の過ごし方を援助するため、各種体験活動の実施、市内外の子ども向け活動の情報提供をする。	放課後及び休日の安心安全な居場所づくりのため、各公民館にて学校では体験できない各種活動の実施や伝統文化を学んだ。 8教室38講座 延べ参加児童2,413人	1,099	やまがた子ども文化クラブ (生涯学習課)
青少年健全育成	青少年育成市民会議を核として、地域に根ざした青少年健全育成に関わる活動を展開する。	総会、少年主張大会、PTAとの合同研究大会ほか地域に根ざした活動を展開した。	2,761	山県市青少年育成市民会議 (生涯学習課)
<h2>参考 (子育て支援課詳細分)</h2>				
乳幼児健診	乳幼児の健康状態や成長発達を確認するとともに、親どおしの交流や育児不安等に対して支援する。	全対象者数 510名 平均受診率 100.2%		
3・4か月児健診		受診者数(受診率) 3-4か月児健診 6回 114人(102.7%)		
10・11か月児健診		10-11か月児健診 6回 133人(97.8%)		
1歳6か月児健診		1歳6か月児健診 5回 126人(102.4%)		
3歳児健診		3歳児健診 11回 138人(98.6%)	1,921	
		※前年度未受診者も含めているため、受診率が100%を超える場合もあり。		

妊婦一般健康診査	妊婦1人あたり14枚の受診券を交付し、経済的負担の軽減をはかるとともに、妊娠中の健康管理を支援する。	延べ1364名(委託) 延べ 25名(償還払い)	13,468	子育て支援課
乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	全ての出生児のいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供、乳児及びその保護者の心身の状況・養育状況を把握し、必要に応じて助言する。	対象者 115名 訪問数 113名 (98.2%)	27	
乳幼児訪問・未熟児訪問	未熟児は全て訪問、その他訪問が必要とされる乳幼児を家庭や保育園などを訪問し、健康状態等を確認するとともに、支援方法などについて情報提供等を行う。 (健診未受診者、要経過観察者等)	家庭・施設訪問291件 (乳児家庭全戸訪問を除く)	0	
各種相談  乳幼児相談(電話・来所等含む)  発達支援相談(すこやか相談)	乳幼児の発育・発達、育児の相談をうけ、育児不安等の解消をはかる。  ことばや発達等について臨床心理士が個別相談を行う。	乳幼児相談 11回/年 延べ参加者数 124名 電話・来所等 86件  すこやか相談 25回/年 延べ参加者数 48名 こころの相談室 9回 延べ参加者数 12人	466	
発達支援教室(あそびの教室)	ことばや発達について心配のある未就児に対して、あそびを通じてふれあうことの楽しさやコミュニケーションの広がりを育てる。	実施回数 21回/年 延べ参加者数181名	156	
6・7か月健康教室	生後6~7か月児を対象に、身体計測、離乳食の進め方(試食を含む。)等の教室開催する。	実施回数 5回/年 対象者 102名 参加者 77名 (74.8%)	54	
フッ化物洗口・ブラッシング指導	う歯予防のため、市内保育園・幼稚園・小学校・中学校で実施する。子どもや保護者等に口腔内を健康に保つことの大切さを伝えていく。	【フッ化物洗口】 園児 452人(98.9%) 小学校 1181人(99.3%) 中学校 684人(99.7%)  【ブラッシング指導】 小学校 67回 1164人 中学校 24回 687人	1,519(歯科決算額)	
性教育、喫煙・薬物乱用防止教育の実施	生きる教育、命を大切にする教育を思春期の子どもたちや保護者等に実施する。	実施回数 2回 参加者数 23名	0	
母子健康手帳交付	健康な赤ちゃんを産み育てるために、母子健康手帳、妊婦健診受診券の発行。	交付数 117件	32	
妊産婦相談・訪問	妊婦の健康状態や希望により相談・訪問を行い、安心安全な妊娠出産を支援する。	妊産婦相談 延べ139件 妊産婦訪問 延べ23件	0	
広報で健康情報の掲載	最近の子育て事情等情報提供をする。	広報毎月(木育・食育・歯科等・健診日程)子育て支援HP「げんき」に情報提供	0	
予防接種	予防接種法に基づき、定期的予防接種を実施	【定期接種】 BCG 118人 四種混合 498人 二種混合 167人 麻しん風しん 324人 日本脳炎 723人 子宮頸がん 2人 ヒブ 451人 小児肺炎球菌 478人 水痘 290人 B型肝炎 335人 風しん抗体検査 301人 風しん第5期 54人 【任意接種】 インフルエンザ2,318人 風しん 17人	38,494	子育て支援課
はみがきけんしん	歯のみがき具合の検査(歯の汚れの検査)歯科健診、フッ化物塗布、歯科保健指導を実施	11回/年延べ参加者数 232名	1,519(歯科決算額)	
児童虐待予防対策	家庭訪問や乳幼児健診未受診者把握など、様々な場面を通じて、親子関係や児の発達状況を確認する。	乳幼児健診未受診者は、すべて面接・訪問を実施	0	